

舗装工学ライブラリー10 路面テクスチャとすべり

正 誤 表

2014年2月3日

頁	章・節・項	行・式 (図表番号)	誤	正
21	1. 2. 7	図1.32 縦軸	$\tan \delta$	$\tan \delta$
23	1. 2. 9	1行目 8行目および9行目	タイヤ騒音 タイヤ路面騒音	タイヤ／路面騒音
23	1. 2. 9	図1.35 タイトル	タイヤ-路面騒音発生の主要原因	タイヤ／路面騒音の主要発生原因
24	1. 2. 10	2行目	摩耗してゆく	摩耗していく
59	2. 2. 2(2)	下から1行目	バインダー	バインダ
65	2. 2. 4(2)	7行目 図2.29 タイトル	速度別	F(60)あるいはFN
73	2. 4. 2	18行目	$BPN=40$	$BPN\ 40$
77	2. 5. 1(1)	下から6行目	散水車で散水する水の目標厚さは	散水車で散水する際に目標とする水膜の厚さは
97	3. 2. 2	表3.3	Munuch Airport Surface Friction Tester	Munich Airport Surface Friction Tester
99	3. 3. 1(2)	表3.5 Q, R	迂回路	ラウンドアバウト
99	3. 3. 1(2)	表3.5 G1, G2	50km	50m
99	3. 3. 1(2)	表3.5	該当なし	備考：7.（追記） 表中の濃い影の部分は、交通量の多い幹線道路向け、薄い影の部分は、交通量の少ない道路のような事故リスクが低い道路向け、であることをそれぞれ示す。
102	3. 3. 2(3)	下から3行目	重要な変数であるは明らかである	重要な変数ということは明らかである
116	4. 2. 1(6)	1行目	高性能樹脂バインダー	高性能樹脂バインダ